

入学式 ～校長式辞より～

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。今日から新たな一步を踏み出す皆さんに心に止めておいてもらいたいことが二つあります。

一つ目は、どんな時も自分の目標を見失わないでほしいということです。時には思うようにできなくて悩んだり、目の前の課題から逃げ出したい気持ちになったりすることもあるでしょう。きつくてもやり抜く気力・体力は自分の目標、なりたい自分の姿が後押ししてくれるはずですよ。

二つ目は、自分で主体的に物事を考える習慣を身につけることです。人任せでなく自分が感じたこと、気づいたことを大切にせず自分で考える、そうすることで自分とは異なる意見にも気づくことができ、自分の考えに広がりや深まりが出てきます。みんなが一緒になって、切磋琢磨しながら汗と涙と喜びを分かち合い、この龍桜高校でプロフェッショナルへの架け橋を渡っていきましょう



4/8(月)入学式挙行

高校生 146 名、看護専門課程 81 名、保育専攻科 3 名 計 230 名の仲間が加わり、総勢 575 名が学び舎で過ごします



歓迎の言葉



教室での LHR

4/9(火)対面式

高校生は体育館で、新入生と在校生の顔合わせがありました。

終了後は部活動紹介で盛り上がりしました。



「仲間を思いやり、勉強や学校行事・クラブ活動にも精一杯取り組み、校歌の歌詞にもある夢と理想を胸に一日一日を大切に、成長していきたい」と発表する新入生代表の岩重美咲さん



4/12(金)避難訓練

今年度第 1 回避難訓練を 6 限に実施しました。それぞれ学年が上がり新しい環境でスタートし、初めての訓練で地震を想定し授業場所からグラウンドへの避難でした。4 分以内に避難完了することができ、校長先生の講話では 3 年前の熊本地震に触れ、自然災害への心構えと日常生活と災害時対応について再認識しました。

4/15(月)通学団別集会

通学手段も決定しそれぞれの手段ごと(JR・スクールバス等)に分かれ、団長の決定や 1 学期の目標を決めました

